初期臨床研修医募集　【長崎県対馬病院】

≪プログラムの特徴≫

当院は、へき地医療拠点病院、災害拠点病院、救急告示病院、二次救急輪番制病院に指定され、地域の基幹病院として、地域医療の提供、専門医療の提供、地域救急医療の展開、ヘリコプターによる救急搬送、検診、在宅医療、地域リハビリテーション活動など、地域における医療・保健・介護・福祉の統合、連携を目標に業務を展開しています。

そのような環境の中で、全人的医療の実践できる臨床医、マネージメントリーダーとして医師はどのようなものなのか、日々研修を行いながら考えることができます。

対馬について

対馬の人口：26,783人
世帯数：14,492世帯
（令和7年3月31日現在）

位置：九州の最北端に位置し、南北82キロメートル、東西18キロメートルと細長く、海岸線は915キロメートル、標高500メートル前後の山々からなる島であり、福岡までは、海路132キロメートル、釜山まではわずか49.5キロメートルです。

アクセス：島外の交通は、航空路と海路がある。航空路は対馬やまねこ空港から福岡空港・長崎空港へそれぞれ就航し、海路は厳原港から博多港に高速船とフェリーが、比田勝港から博多港にフェリーが、厳原港・比田勝港から釜山に高速船が、それぞれ運航しています。

対馬病院の概要　2025年4月

標榜科	①内科、②循環器内科、③脳神経内科、④血液内科、⑤小児科、⑥外科、⑦脳神経外科、⑧整形外科⑨リウマチ科、⑩泌尿器科、⑪産婦人科、⑫眼科、⑬耳鼻咽喉科、⑭皮膚科、⑮精神科、⑯放射線科⑰消化器内科、⑱人工透析内科、⑲麻酔科、⑳臨床検査科、㉑リハビリテーション科、㉒救急科、総合腫瘍科（㉓腫瘍内科、㉔腫瘍外科、㉕緩和ケア放射線科）
病床数	233床(一般128床　地域包括ケア52床、精神45床、感染4床、結核4床）　手術室4　透析室37
職員数	427名（2025年4月1日現在） 医師　常勤：38名（内科12　外科5　整形外科5　小児科3　産婦人科3　精神科2　眼科2、耳鼻咽喉科2　麻酔科2　泌尿器科1　総合腫瘍科1） 非常勤：3名（内科1　外科1　精神科1）　研修医：3名 看護師等：188名　看護補助者：44名　その他：151名
届出等	基準看護　一般10対1　一般病棟入院基本料：急性期一般入院料4 基準看護　精神15対1　精神病棟入院基本料（15対1） 結核病棟入院基本料（10対1） 地域包括ケア病棟入院料1
医療機能	救急告示病院、二次救急輪番制病院、災害拠点病院、へき地医療拠点病院、基幹型臨床研修病院
設備	放射線治療装置（リニアック） 1.5T　MRI 64列MD-CT　80列MD-CT 電子カルテ　無菌室

対馬病院の診療実績　2024年度

	患者数、利用率
入院患者数　（精神科含む）	延べ　66,368人　一日平均　181.8人　病床利用率　75.6%
（一般）	延べ　54,726人　一日平均　149.9人　病床利用率　80.4%
外来患者数　（精神科含む）	延べ　153,540人　一日平均　631.9人
（一般）	延べ　143,890人　一日平均　592.1人

検査等	件数（治療含）
上部消化管内視鏡検査	3,938
下部消化管内視鏡検査	658
EMR：250　ESD：14　EVL：0　胃瘻(造設:10、交換：23)	
ERCP検査関連	152
	EST：44　EPD：66
気管支鏡検査	34
心臓カテーテル検査	235
	PCI：35
Pacemaker植え込み	6
CT	8,121
MRI	1,895
マンモグラフィー	787
総エコー	5.417
心エコー	2,040
放射線治療	639

診療等	件数
救急搬送	1,583
分娩	98
手術	713
健診	7,478
訪問看護	809

手術	全麻	その他	計
外科	115	120	235
整形外科	42	204	246
眼科	0	84	84
産婦人科	16	41	57
泌尿器科	65	19	84
その他	7	0	7
全科計	245	468	713

対馬病院の研修プログラム

【研修病院の構成】

基幹型臨床研修病院	長崎県対馬病院
協力型臨床研修病院	独立行政法人国立病院機構　長崎医療センター
	長崎県壱岐病院
	長崎県精神医療センター
臨床研修協力施設	長崎県上対馬病院

【必須科目】

内科	24週	（総合内科、一般外来4週：毎週半日換算） 長崎県対馬病院、又は長崎県壱岐病院にて研修
救急部門	12週	長崎医療センターにて研修
地域医療	4週	（一般外来1週、在宅医療1週含む） 長崎県上対馬病院、又は長崎県壱岐病院にて研修
外科	12週	（外来2週：毎週半日換算） 長崎県対馬病院、又は長崎県壱岐病院にて研修
小児科	8週	（外来2週：毎週1日換算） 長崎県対馬病院にて研修
産婦人科	4週	長崎県対馬病院にて研修
精神科	4週	長崎県対馬病院、又は長崎県精神医療センターにて研修

【病院で定めた必須科目】

整形外科	4週	（外来1週：毎週半日換算） 長崎県対馬病院、又は長崎県壱岐病院にて研修

【将来専門としたい選択科目】

希望する診療科を自由選択し、研修する。

プログラムローテイト形式（例）

		4週	8週	12週	16週	20週	24週	28週	32週	36周	40週	44週	45週	52週
①	1年次	内科						外科			小児科		産婦人科	精神科
	2年時	地域	救急（長医セ）			選択（長医セ）					整形外科	選択		
②	1年次	内科						小児科		産婦人科	外科			整形外科
	2年時	精神科	地域	選択（長医セ）					救急（長医セ）			選択		
③	1年次	外科			小児科		精神科	内科						産婦人科
	2年時	選択		地域	救急（長医セ）			選択（長医セ）					整形外科	選択
④	1年次	小児科		精神科	外科			整形外科	内科					
	2年時	産婦人科	選択		地域	選択（長医セ）					救急（長医セ）			選択

臨床研修医の処遇

雇用形態	常勤（会計年度任用職員）
研修手当	1年次 基本手当： 431,000 円　賞与：なし
	2年次 基本手当： 451,000 円　賞与：なし
	時間外勤務手当：あり、休日勤務手当：あり
勤務時間	8時30分～17時15分（※1時間休憩） 1日：7時間45分勤務 1週：38時間45分勤務
宿日直	3回／月
研修医の宿舎	単身用：8戸　※宿舎費12,500円（月額）

休暇	年次有給休暇：あり （1年次：10日、2年次：11日） 夏季休暇：あり 年末年始休暇：あり
福利厚生	健康保険：あり、厚生年金：あり 雇用保険：あり、労災保険：あり 健康診断（年2回）
医師賠償責任保険	病院賠償責任保険へ加入 個人加入：任意
外部の研修活動	学会、研究会等への参加：可能 学会、研修会等への参加費用：病院負担

【注意】協力型臨床研修病院での研修期間が3ヶ月以上の場合は、研修先病院の処遇となります。

マッチングの状況等

【マッチングの状況】 R7.3.31現在

実施年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
定員	3	4	4	4
受験者数	18	15	12	22
マッチ数	3	4	0	3
採用者数	3	4	1	2
充足率	100%	100%	25%	50%

【採用した研修医の出身大学】

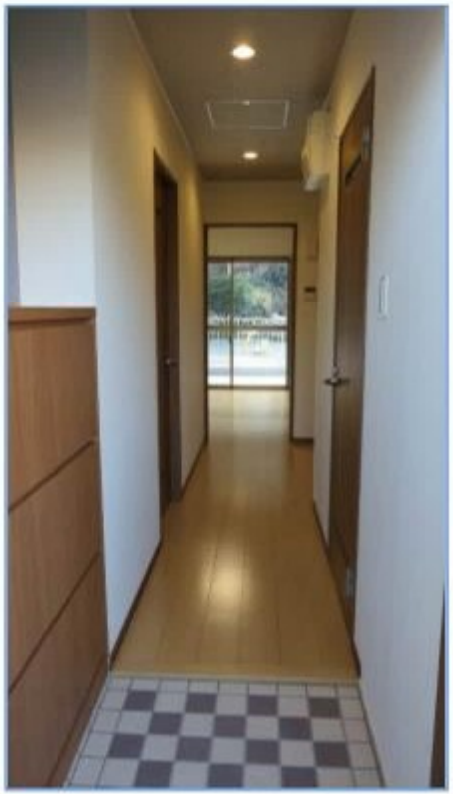
採用年度 大学名	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	合計
徳島大学	1					1
長崎大学		1	2		1	4
川崎医科大学		2	1		1	4
兵庫医科大学			1			1
福岡大学				1		1
合計	1	3	4	1	2	11

【医学生病院見学の受入状況】 R7.3.31現在

採用年度 大学名	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	合計
長崎大学	4	9	17	4	34
東北医科薬科大学	2				2
川崎医科大学		3	2		5
佐賀大学		2		1	3
島根大学		1	1		2
東北大学			1		1
札幌医科大学			2		2
藤田医科大学			1		1
国際医療福祉大学			1		1
滋賀医科大学				1	1
岩手医科大学				1	1
近畿大学				1	1
山梨大学				1	1
合計	6	15	25	9	55

研修の風景

研修医用宿舎の画像（新宿舎：令和6年1月竣工）



対馬の歴史と観光

◆釣りやシーカヤックなどのマリンスポーツ、山登りやバードウオッチングなどの山岳レジャーが楽しめます。

◆島の自然、文化、歴史、食にどっぷりつかれます。

◆福岡市、福岡ドームまで1時間半、中洲まで1時間余り。

【お問い合わせ先】
長崎県対馬病院　総務課

〒817-0322
長崎県対馬市美津島町雞知乙1168番7
Tel. 0920-54-7111（代表）
Fax. 0920-54-7110
URL:www.tsushima-hospital.jp/

●統括責任者（院　　長）八坂　貴宏
●実施責任者（外科医長）糸瀬　磨
●事務担当者（次長兼総務課長）齋藤　靖